

令和3年2月19日

## コロナ禍における若者、女性や生活困窮者支援のための緊急提言

参議院自由民主党  
不安に寄り添う政治のあり方勉強会

新型コロナウイルス感染症緊急事態宣言が本年1月7日、再び発出され、多くの国民が今なお、不安の真ただち中にある。

私たちは、女性や若者を中心に自殺者が増えてきたことを受け、昨秋から、コロナ禍における不安や孤独に焦点を当て、有識者からのヒアリング等を通じ現状や解決策を探ってきた。また、「コロナ禍の不安調査アンケート」をネットで実施し、その結果分析を踏まえ、このほど新入生・社員の不安や大学・会社における対策なども聴取した。

悩み、苦しみながら、光を見出そうとしている若者らの姿に勇気づけられた一方で、若者や女性をとりまく様々な課題が顕在化し、深刻さを増している状況が浮き彫りとなった。

そこで、日本の将来を担う若者や女性、生活に困窮している人々を支えるため、新たに設置された孤独・孤立対策担当大臣のもとで、以下の施策が迅速、的確かつ強力に実施されるよう、政府に対し緊急提言する。

なお私たちは、高齢者、ひとり親家庭など厳しい状況に置かれている人々の不安に寄り添い続けるため、引き続き活動を深化させていく。

### 1 不安に寄り添う相談体制の充実

- ・ 悩みを抱える若者、女性等の相談窓口のワンストップ化・ネットワーク化
- ・ タテ割りを排した相談支援体制の確立、拡充
- ・ 公的機関やNPO等が積極的に手を差し延べるアウトリーチ型支援の充実
- ・ 申請書類の統一化、簡素化
- ・ 「聴く心」を持つ公務員の育成と相談窓口等への配置

### 2 困窮者への対応の充実・強化

- ・ 生活困窮者自立支援制度、求職者支援制度の運用、連携の強化
- ・ 孤独、孤立や生きづらさを感じている人を支えられる地域のつながりや、社会的・精神的な居場所づくりの支援
- ・ 社会福祉協議会による貸付金の償還免除基準等の検討
- ・ 生活困窮者への住宅の確保支援の強化
- ・ ためらうことなく生活保護申請につながる情報発信の強化。真に困窮している人を救うため、「入りやすく、出やすい」仕組みや運用への見直し検討

- ・ 経済社会の変化に対応した職業訓練による再就職支援をはじめ、困窮に陥らない予防的施策の強化
- ・ コロナ対策を含め、施策の情報が現場の人々に的確に届くような、積極的かつきめ細やかな情報の提供

### 3 最前線の支援現場への配慮

- ・ 迅速、的確な情報提供の徹底
- ・ 市町村や保健所、福祉事務所、児童相談所等の人材支援
- ・ 社会福祉協議会、民生・児童委員の活動の充実に向けた支援の強化
- ・ NPO 等におけるキーパーソンの育成、相談員の報酬水準の引上げ支援
- ・ 相談支援に当たる NPO 等のつながりの構築支援

### 4 生活様式の変化に不安を抱える学生・若年者への支援

- ・ 新入生や就活生、留学生等の「変化していく不安」への的確な対応の支援
- ・ 大学などの教育現場における DX 対応推進のための支援の強化
- ・ 生徒・学生や若者の自殺リスクを早期に察知する取組みの促進。自殺の理由を探り、分析する取組みの強化
- ・ SOS の出し方や受け止め方の教育の推進
- ・ 新入社員等の不安に的確に対応している企業の先進的な取組みの周知

### 5 孤独・孤立対策担当大臣のリーダーシップを支える体制整備

孤独・孤立対策は各省にまたがり、自治体や NPO 等とも連携して進めていく必要がある。そのため、厳にタテ割りを排除し、新たに設置された孤独・孤立対策担当大臣のリーダーシップのもと、内閣に孤独・孤立問題対策会議を設置するなどして、スピード感を持って抜本的な強化・調整を図るべきである。

また、あわせて的確な政策評価を行い、施策をより効果的なものに改善していくべきである。

以上